

乳児クラス（1歳児）

活動人数 7名

活動日 令和6年11月22日
～令和7年 3月 5日

活動時間 10:00-10:45



テーマ

秋の自然に触れ合う！

<テーマの設定理由>

秋になり、木々に変化が訪れてきました。浜町公園にも自然変化が起きており、「色が変わってる」「実が落ちてる」と興味津々の子ども達。公園内の落ち葉遊びや探求が始まりました。発見をもとに色々な変化や感触を見つけ、ワクワクを感じていく活動を記録しました。

どこで何をする？

<活動スケジュール>

- 浜町公園広場
- 秋の自然と触れ合う！
- 保育室
- どんぐりの色付け
- ・マラカスづくり

何が必要？

<環境デザイン・俊美物・環境設定>

- カメラ（記録用）
- 絵の具
- ペットボトル

実践記録

<活動内容>

公園の中の自然を見て、触ってみよう！

公園内を散策していると、道にどんぐりがたくさん落ちていました。

「あ！どんぐり！」
『みんなで拾いにいこうか』
「いっぱい！」

一粒ずつどんぐりを拾い、「どんぐりだよ」と保育者に見せながら集中して拾っていましたよ。



「みて！ぼうし！」
『ほんとだ、帽子付きのどんぐりも落ちてるね』

しばらく拾っていると、殻斗が付いているどんぐりを見つけ、じっと観察していた。

「みて、いっぱい！」
両手いっぱいどんぐりを拾ったり、保育者に渡したり、服の中に入れようとする姿が見られた。

『どんぐりたくさんになっちゃったね。袋に入れる？』
「うん！」



どんぐりに色をつけてみよう！

うさぎぐみさんが製作した塩とクレヨンのカラフルなマラカスが大好きなりす組さん



『りすさんもマラカス作ってみる？』
「つくりたい！」
『せっかくたくさん拾ったからどんぐりで作ってみようか』
「うん！」

好きな色の絵の具の中に一粒ずつ一粒ずつどんぐりを入れ…

「コロコロ~！」
「どんぐりころころ
どんぶりこ~♪」



歌を歌いながらご機嫌に色付けを楽しんでいました！
「わ！あお！！」
『どんぐりさんに色が着いたね』
「ピンクもする！」
様々な色を使って、しっかりどんぐりに色が着くまで転がしていました。

マラカスを作って鳴らしてみよう！



絵の具で着色したどんぐりを乾燥させ、後日好きな色のどんぐりをペットボトルに入れました。

「できた！！」
「もういっぱい」

全てのどんぐりを入れ終わっても、ペットボトルからもう一度出し、何度もどんぐりを入れる作業を繰り返していました。

出来上がると自分で作ったマラカスを持ちフリフリ…
『塩のマラカスと違う音がるね！』
「どんぐりころころってってる！」
マラカスの音を聞いて喜んでいました。

『みんなのマラカスができたね！
今からミニ演奏会しようか』

「チャチャチャする！」
『おもちゃのチャチャチャ？いいね、しよう！』

その後は子どもたちのリクエストに応じて、おもちゃのチャチャチャ、カエルのうた、おうまのおやこをピアノの演奏に合わせて楽しみました♪



振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

・どんぐりをペットボトルに入れた後はすぐにマラカスで遊ぶのではと思っていたが、何度も繰り返し楽しむ姿をみて、その作業自体が子どもにとって楽しい遊びになっているのだと改めて感じた。

・塩のマラカスとどんぐりのマラカスの音の違いを聞いてみたり、素材の違いによる音の違いを知ることが出来ていた。自然に興味を持てるよう、落ち葉やどんぐりを拾って遊んだり製作に使用したりしていたが、異なる素材で同じ遊びや製作を行い、比較して楽しむような活動も取り入れていきたいと思った。